

# 中小企業診断士 2次試験専門

# 合格ゼミナール

中小企業診断士2次試験

全員合格達成!!

その秘訣とは?中面へ

合格力で選ぶならSLAの双方向&対話型

# 合格ゼミナール 9年間の歴史でブラッシュアップ

フェイス・ツー・フェイスのZOOM・教室講義で「より早く・より着実」に合格力を高めます。

# ALL FOR SUCCESS すべては合格のために 合格力を 高める秘訣!!

13つのこだわり

双方向対話式で、効率・効果的な授業を展開し、良質な 復習課題で弱点を克服、答案作成力を向上・定着させます。

23つのステップ

<mark>基礎・応用・完成</mark>のステップを通じて、知識・読解力・思考 プロセス・ライティング力を高め、「<mark>合格答案作成力」</mark>を 身に付けて頂きます。

3 豊富な実践教材

活用するほど実力が高まる<mark>実践的教材</mark>をご用意しております。



SLAは中小企業診断士2次試験に 特化した受験指導機関です。

- 2 豊富で効果的な教材の自社開発・活用
- 3 熱い思いと冷静な分析 により

合格に向け全力でご支援します!

説明会 実施中!



# SLA合格ゼミはこんな方におすすめ!!

双方向・対話式の講座で、効率・効果的に合格力を伸ばします。

- ✓ 過去問で2次試験を本格的に学びたい。
- ✔️ 合格に結び付く良質な課題に取り組みたい。
- ✔️ 弱点やクセ・問題点などを把握し改善・克服したい。
- ▼ 講師や受講生との双方向対話で知見を深めたい。
- ☑ 自分の意見や考えを客観的に確認したい。
- ✔ 限られた時間を有効に活用したい。
- ✓ 合格への道筋を見出したい。

個別相談会 無料体験講座等 2次試験に役立つ企画もご案内



このチラシを御持参の方

5,000円OFF

詳しくはホームページをご覧ください https://slat.co.jp/

# うつの上た

# SUCCESS LESSON ATELIER

# 合格力を高める秘訣

# 受講形式

双方向対話式で効率・効果的

- 経験豊富な中小企業診断士が講師をつとめ
- 具体的には ② 顔の見える双方向・対話式(ZOOM・教室)で
  - 引リアルタイムな課題の把握と共有で実力養成を図ります。



#### 受講牛の理解度や進捗を考慮して講義内容を最適化

具体的には

- 受講生の理解度や進捗を講義に反映させながら
- 2 双方向対話の良さを生かして創意工夫し
- ③ 受講生にとってムリ・ムダ・ムラのない効率・効果的な講座運営を目指します。

#### 講義内容を完結させる良質な復習課題をご提供

目的は

- 一人ひとり克服すべき課題や気づきを
- ② 良質な復習教材(練習帳形式)で
- 3 1つひとつの課題を克服・定着させて頂きます。

2次試験に必要な知識とノウハウが一杯詰まった各種教材

合格ゼミナールの教材は、内容面で、2次試 験に必要な知識を、ムリ・ムダ・ムラなく吸収 して頂けるよう仕上げるとともに、その運用 面では、ゼミの各ステップと個々の受講生の 学習進捗をすり合わせながら、合格力を最大 限に高められるように設計しています。



本試験の場では、問題文を「読み」「知識」をもとに「考え」そし て解答を「書く」まで、あわせてワンセットであり、それらは有機的に 結び付けながら学ぶことが必要かつ効果的です。

SLA合格ゼミナールの教材で、一つひとつの学びを、講座のステップ に沿ってこなして頂くことにより、着実に合格力を高めて頂きます。

	教材	概要
知	ファイナルペーパー ベースメント 事例 I ~IV	事例を解く上での考え方や知識・フレームワークを掲載 した基本教材です。
識	事例攻略シート	2次試験を解くうえで必要な知識の全体像をコンパクト かつ体系的に、1事例1枚にまとめたシートです。
06%	メリット・デメリット 100問100答ドリル	明に暗に、頻繁に出題される「メリット・デメリット」に関連 する問題への対応力を向上させる教材です。
読	読み解きワークブック (高速·高精度な読解力養成)	「読み方のコツ」を習得し、難解な与件を高速・高精度に 把握・活用する技術を高めます。
む	過去問演習 (与件分析)	過去問の与件や設問に組み込まれている大きなテーマや細か なヒントを学習し、読み解きの実践能力を習得していきます。
考	再現答案分析 ワークブック	合格答案の「あるべき姿」を実際の再現答案を題材に講師と受講生でともに考えながら共有します。
え	構文のつくり方 (設問分析シート)	設問で問われていることを、早く、正確に読み取るための 技術や方法を習得します。
る	構文のつくり方 ポケットブック	2次試験の設問をもとに、解答要素を早く正確に把握し 活用する能力の最終仕上げに活用できる教材です。
書	過去問演習 (答案作成)	過去問の設問に組み込まれている多様な仕組みやヒントを、 与件文と対応付けながら体感・実践的に学びます。
<	答案作成帳	「知識」をもとに「読み」「考え」「書き出す」 力を高める練習課題。

# つのステッフ

### 基礎ステッフ

(およそ)

2次試験に必要とされる知識を理解し、また、 問われる知識の「深さや広がり」を習得するステップ。 1~3月

4~5月

合格のために必要な技術やノウハウを含め、 本試験問題を解く力を高めるステップ。

### 完成ステッフ

基礎・応用で身につけた知識と解く力を限られた 時間内で発揮する実践能力を完成させるステップ。 6~8月

## 前対策講座(別途オプション)

本試験までの直前期対策として、精度向上やペースメークに。

8~10月

## 合格ゼミナールの添削概要

- ▶添削対象 講座で扱った過去問の書き直し答案
- ▶添削回数 20回(事例I~IV 直近5年分)
- ▶ご提出&返却方法 添削物をスキャンしメールで送受信
- ▶返却スピード ご提出後平均5日程度でご返却(昨年実績)
- 全体的な評価やコメントが中心のフィードバック
- ▶添削目的 受講生は講座のステップに沿って書く力を滋養し、 講師はその進捗を把握・確認

< |



#### Y.KさんがSLAで合格するまでの軌跡



Y.K さんの視点 (来校の動機など)

●診断士とフェイス・ツー・フェイスで授業が受けられる●面談した講師の印象が良かった●通勤・通学に電車一本かつ駅近で便利。

講師の視点(面談後の学習方針)

ご本人様の再現答案を分析 →事例Ⅱの基礎からの再構築と 事例Ⅲの底上げが重要課題と認識

科目 手度	Ą	#例I	Ą	[例Ⅱ	4	事例Ⅲ	4	事例IV	彩	8得点	得点 前年差	利用した受験機関
24年	Α	62	С	40	С	48	С	48	С	198	_	大手予備校(通学)
25年	Α	72	С	44	С	46	С	47	В	209	+ 11点	中堅予備校(通学)
26年	Α	62	D	33	В	50	Α	77	В	222	+ 13点	中堅予備校(直前)
27年	Α	67	В	58 大幅に	A	<b>75</b> ¬²	Α	67	合	267	+ 45	SLA合格ゼミ SUCCESS LESSON ATRIJER (通学)

#### K.KさんがSLAで合格するまでの軌跡 (レジャー用品メーカー勤務 50歳代 2次4回目)



K.K さんの視点 (来校の動機など)

●今までの予備校と違い少人数制なところが良い
●1次合格の権利のある今、ここ(SLA)を選ぶか養成課程に進むか、最後まで迷う。

講師の視点(面談後の学習方針)

ご本人様の再現答案と面談内容から、 構文などを用いた記述スキルの向上、 事例皿の現場寄りの知識補充、等が重点課題 →「その場添削」と「個別課題」で弱点克服。

Name of the Association	-											
年度 科目	. 1	事例I	3	事例Ⅱ	ā	事例Ⅲ	ā	事例IV	*	8得点	得点 前年差	利用した受験機関
24年	В	50	Α	60	С	43	С	42	С	195	-	大手予備校(通学)
25年	В	57	Α	62	С	49	В	54	В	222	+ 27点	中堅予備校(通学)
26年	В	58	Α	72	С	48	В	54	В	232	+ 10点	大手予備校(通学)
27年	Δ	60	В	58	Α	64	Α	70	合	252	+ 20	SLA合格ゼミ
214	/ \	00	-	30		✓★幅	<b>にア</b> ・	ップ	-	232		SUCCESS LESSON ATTELIER (滿学)

講座カリキュラム「その場添削」の段階で、記述力の大幅向上が本試験までに 確認できていました。そのことも合格のカギと思われます!!

#### M.TさんがSLAで合格するまでの軌跡 (主婦 旧制度より継続的に)



M.T さんの視点(来校の動機など) ●SLAのプログを読んで、講師の話を聞いてみたいと思った。 ●授業が充実している。 ●面談した講師のアドバイスが的確だった。

面談した講師のアドバイスが的確だった。 (現在は有名ブログで、受験回数の多い方に向けた メッセージを活き活きと発信していらっしゃいます。

#### 講師の視点(面談後の学習方針)

ご本人様のお話、再現答案の分析から実力はあるので、 4事例通しての安定した答案づくりが課題。 →長丁場(80分×4事例)への対応力が大きなテーマと認識。

年度 科目	Ą	其例 I	Ą	■例I	- Per	事例Ⅲ	Ą	事例IV	â	総得点	得点 前年差	利用した受験機関
26年	С	ī	С	1-1	С	-	В	-	С	-	-	中堅予備校·勉強会等
27年			1	▼大幅	にア	ップ				合格	+ 41	SLA合格ゼミ SUCCESS LESSON ATELIER (通学)

●POINT 安定した答案作りのため、ご本人の意思を大切に、解答プロセスの確立を中心 テーマとして講座をすすめたことが結果に結びついたと考えられます!!

#### U.TさんがSLAで合格するまでの軌跡 (エネルギー関連 研究職 30歳代 2次1回目)



U.T さんの視点(来校の動機など)

●2次は筆記試験であり正解がわからないため 独学での合格は難しいと感じていた。 ●説明(個別)も経て安心と感じた。

講師の視点(面談後の学習方針)

前年秋に1次試験の学習開始。 2次対策はSLAで2月より学習開始、ストレート合札 目指すというお話であり、両立を念頭に接したい。

71.	75-14C 307/9C		. Д. I	111								
	和目 年度	Į	事例I	1	事例Ⅱ	3	事例Ⅲ	1	事例Ⅳ	総得点	得点 前年差	利用した受験機関
	R4年	Α	67	А	67	В	58	Α	85	合 277	ストレート	SLA合格ゼミ SCOCRS LISSON ATRIBUS (教室・ZOOM)

POINT ご自身なりの見通し・プランをもって講座に参加、強い意志で試験当日までやりきられた印象です。

#### K.IさんがSLAで合格するまでの軌跡 (地方自治体 30歳代 2次2回目)



K. さんの視点 (来校の動機など)

「アール博士の合格ラボ」の記事でSLAを知った。解説動画が小手先のテクニックでなく、 頭にスッと入って親近感を持った。

#### 講師の視点(面談後の学習方針)

何かを吸収しようという意欲が高く、 前年度の再現答案も素直な内容であり、 合格のため方向性を見誤らないようにすすめたい。

年度 科目	ą	₽例I	3	事例Ⅱ	Ą	事例Ⅲ	ą	₽例IV	â	8得点	得点 前年差	利用した受験機関
R3年	В	58	В	52	Α	62	Α	64	В	236	_	独学
R4年	В	53	Α	70	A 大巾	72 温にアッ	A プ	79	合	274	+ 38	SLA合格ゼミ SUCCESS LESSON ATELIER (教室)

■POINT 講座初めより意欲高く取り組み続けたことと、ご本人の努力の方向性がよかった結果と思われます。

#### K.AさんがSLA で合格するまでの軌跡 (情報サービス業 50代 2次5回目)



K.A さんの視点 (来校の動機など)

●診断士2次試験を多年度で取り組むなか、 なかなか点数が伸びず、悩んでいました。 ●向かやり方を変えようと3人個別説明会を受講し、過去間中心の 講座であったため、自分に合っていると感じ受講しました。

#### 講師の視点(面談後の学習方針)

2次試験の深いところで格闘しつつ骨太な答案を書かれる方。

年度 科目	4	事例I	1	事例Ⅱ	3	<b>事例Ⅲ</b>	1	事例IV	â	8得点	得点 前年差	利用した受験機関
R3年	D	37	Α	72	Α	43	Α	74	В	226	_	SLA合格ゼミ SUCCESSILESSON ATELIER (ZOOM)
R4年	В	57 アップ	Α	67	A	<mark>66</mark> アップ	Α	72	合	262	+ 36 **	SLA合格ゼミ SUCCESSILESSON ATTELER (ZOOM)

ディスカッションを活用しながら本人の納得いべよう学習して頂きたい。

POINT

何か探していたピースが見つかったかのように合格されていったように感じます。

#### J.UさんがSLAで合格するまでの軌跡 (大手建設業 40歳代 2次2回目)



J.U さんの視点 (来校の動機など)

●1次知識を体系的に身につけられるプログラム。 ●受講生同士のディスカッション。 ●オンライン受講の選択肢、が魅力的であった。

講師の視点(面談後の学習方針)

事例Ⅳに苦手意識あり、事例I~IIIは安定させたいとのこと。 各事例の復習教材等で、答案作成力を高めていただきたい。

和目 年度	Ą	■例I	Ą	事例I	Ą	事例Ⅲ	3	事例Ⅳ	â	総得点	得点 前年差	利用した受験機関
R3年	Α	1-0	С	-	С	-	С	-	С	-	-	通信講座等
R4年	Α	66	В	58	Α	66	Α	67	合	256	+ 50	SLA合格ゼミ SUCCIONAL SUCCIO
1111					大帅	偏にアッ	プ				点	(ZOOM)
POINT	講座	内のディス	<b>オッシ</b>	ョン等で着	実に	力を高めら	れまし	た。(合格	各後、多	ミ務補習で	学んだ知識が	『生きることを実感されたとのこと

#### A.HさんがSLAで合格するまでの軌跡 (医療機器・精密機器メーカー 40歳代 2次2回目)



A.H さんの視点(来校の動機など)

●ZOOMで国内外(実際に海外で一度受講) どこでも集中して授業を受けられると思った。 講師の人柄に惹かれた

#### 講師の視点(面談後の学習方針)

2次試験に合格するためのいろいろな要素について、 白紙からひとつずつ積み重ねていくのがよいと感じた。

W. 1	10 /3	-70	MACIO	2002	-111/								
- 0													
	年度 年度	4	其例 I	4	事例II		事例Ⅲ	-	事例IV	â	8得点	得点 前年差	利用した受験機関
	R3年	D	-	В	-	В		В	-	С	-	-	通信講座等
	R4年	Α	60	Α	68	В	57	Α	68	合	253	+ 50	SLA合格ゼミ SUCCESS LIESSON ATRILIER (ZOOM)
			▼大幅	にア	ップ	_		~	アップ	_		点	(ZOOM)

POINT 講座で配布する教材を活用し、問題点や課題の把握とその対応など着実に改善・向上されていました。

#### .MさんがSLAで合格するまでの軌跡 (大手運用会社勤務 50歳代 2次3回目)



I.M さんの担占( 支校の動機など)

●原点である過去問に立ち返って勉強し、 講義を聴くだけでなくディスカッションで 自分の視点を客観的に見た方が実力が付くと思った。

#### 講師の視点 (面談後の学習方針)

金融関係の企業に勤務されており 中小企業診断士試験に必要な知識や考えを 身につけて頂けるとよいと考えた。

年度 科目	Ą	■例I	1	§例Ⅱ	事例Ⅲ		事例Ⅳ		総得点		得点 前年差	利用した受験機関	
R2年	D	39	Α	61	С	49	Α	71	В	220	-	独学	
R3年	Α	65	С	45	С	43	Α	82	В	235	+15	大手予備校	
R4年	С	46	В	<b>57</b> ▼ 大帆	A lにア	65 ツプ	А	82	合	250	+ 15	SLA合格ゼミ SUCCESS LESSON ATELIER (教室)	

■POINT 過去問をより深く理解し、知識や考え方をもとにロジカルな解答を心がけ、順調に壁を突破されました。

#### 講師からのメッセージ



(経済産業大臣登録) 中小企業診断士

倉前 誠二郎

#### 【SLAの設立】

複数の受験機関の指導や講座内容に触れてみて「こんな予備校があったらいいな」と感じたことを形にするべく平成25 年にSLAを設立しました。これは当時の受験生の「あったらいいな」を実現したい、しようとするものでしたが、環境の変化とともに求められる「あったらいいな」に応えられているだろうかと未だ模索の日々が続いております。

#### 【コンセプト】

さて、SLA(Success Lesson Atelier)という社名の由来ですが「アトリエ(Atelier)」は工房と訳され、芸術家等が作品を作り上げるための「専用の作業場」といったところ。転じて、受講生に、2次試験に合格する力を創り上げて頂く 「専用の作業場」を提供しようというコンセプトです。

#### 【合格ゼミナール】

こうしたコンセプトのもと、SLA設立後初めて開講したのが2次試験に特化した「合格ゼミナール」(合格ゼミ)です。 結果、平成27年度2次試験で第1期生が全員合格を果たしました。わずかに3名とはいえ、ごく身近な距離で指導させてい ただいた受講生のこと一つ自信になりました。

#### 【講座運営】

さて、開講以来、変わることなくこだわっている合格ゼミの講座運営が、双方向・対話型です。聞いているだけの講義 より参加しながらの方が能動的に学習できるというメリットがあります。講師から受講生へという講義形式に比べれば、 一度に得られる情報量は多くないかもしれませんが、それでも一つずつ大切なことを積み重ねていきたいと思っています。

#### 【教材】

教材は、過去間中心です。過去間を解きながら理解を深めていきます。2次試験は難解に感じられその正解も明示されない試験です。対応するために、まずは知識をベースに、バランスよく読み・考え・書く、力をつけていく必要があります。 そして、試験当日、この質・量の問題に直面し、解答を具体的に考えたり、一歩離れて俯瞰したり、あるいは多面的に、さまざまな選択肢の中、自分自身で道筋をつけて答えを出す。そうした力をつけるための題材として、過去問はSLAにと って変える事の出来ない教材なのです。

これまでに、何度かあるいは何回も解いてきたので過去問からは得るものがない、と思われる方もいらっしゃるかもしれ ません。そのようなみなさまにも、何かの気づきや発見、あるいは持っているものの棚卸をして、さらなる実力アップに 結びつけて頂けることを願っております。

#### 【おわりに】

冒頭に掲げました「あったらいいな」も実は人それぞれ。SLAの合格ゼミもすべての方に喜ばれる or 効果的とは限り ません。講座の説明会を合同形式 or 個別形式で随時開催しております。ご興味・ご検討頂けるようでしたら、お気軽に アクセスお願いできますと幸いです。

#### 合格ゼミナールの概要

名 | 合格ゼミナール(中小企業診断士2次試験対策)

講座内容 ■ スケジュールや講義内容は差し込みの講座案内またはWebを御覧下さい。(追加や最新の情報を、ホームページに掲載してまいります。)

▮ 1クラス20名以内のゼミ形式 受講形式

開講場所 ■ SLA早稲田教室(通学・ZOOM)

申込方法 Web またはメールにて承ります。 ※受講料のお支払い方法等につきましてはお申込みの後、メール等にてご案内させて頂きます。

#### インフォメーション

#### 合同説明会

令和6年度2次試験に向けた合同説明会を 実施します。Webフォームよりお申込みください。

#### 個別無料相談会

講座内容・学習のすすめ方などを個別にご相談 頂けます。Webフォームよりお申込みください。

#### 無料体験講座

弊社講義を無料で体験して頂けます。 お気軽にお問い合わせ、ご参加ください。





#### ZOOM対応

講座は教室講座と同時進行で行われます。 講義+ブレイクアウトルームディスカッション。 全国どこからでも参加できます。

#### アトリエとは

受講生が合格する力を ご自身のやり方で 創り上げることのできる 「専用の作業場」を提供 するというコンセプトです。



#### SLA 会社沿革

#### ・平成25年 12月

中小企業診断士試験受験指導機関として設立

#### ・平成27年 1月

2次試験向け各種講座開講

#### ・平成28年 1月6日

2次 合格ゼミ 創業第1期生 3名全員合格達成

#### ・平成31年 3月1日

早稲田教室(新宿区)に移転

#### ・令和元年 12月25日

2次合格ゼミ 令和元年度合格率46%達成







お気軽にお問合わせください

区 info@slat.co.jp く03-6273-8147

https://slat.co.jp

